

奥会津におけるインバウンド (外国人観光誘客) について考える勉強会

1. 目 的

JR只見線は、平成23年7月の新潟・福島豪雨災害により会津川口駅～只見駅間は未だ復旧の見通しが立っておらず、地域全体の活力低下が懸念されている。このような中、中国大手ツイッター「微博(ウェイボー)」に只見線が紹介されたところ、美しい景観が大絶賛され、奥会津に外国人観光客が訪れ始めている。

このため、奥会津地域の官民一体となった外国人観光誘客を推進していくため、関係者を対象とした勉強会をスタートするものである。

2. 日 時

平成27年11月25日(水) 14:00～16:00

3. 場 所

三島町町民センター2階 視聴覚室

4. 講演内容

(1) インバウンド実施の可能性について(14:10～15:00)

立教大学講師(奥会津トータルアドバイザー) 清水 慎一 氏

(2) 福島県におけるインバウンドの取り組みについて(15:10～16:00)

福島県観光交流課 主幹 須田 俊彦 氏

5. 対 象 者

構成町村観光関係者(自治体職員、観光協会職員、宿泊施設職員)

6. 申込方法

別紙の参加申込書を只見川電源流域振興協議会(奥会津振興センター内)宛に送付してください。(締切:11月20日)